

令和3年度 国際文化情報学科 推薦入学 生徒募集要項

兵庫県立鳴尾高等学校

〒663-8182 西宮市学文殿町2丁目1番60号

電話 0798-47-1324

FAX 0798-47-1326

教 育 目 標

英語の高度な運用能力を培うとともに、グローバル化した国際社会の文化、歴史、環境等の情報を収集し、主体的に活用する能力や社会事象を分析する能力、高いプレゼンテーション能力を備えた、国際社会で活躍できる人材を育成する。

教育課程上の特色

1 教科・科目の充実

「教育目標」に掲げた高い資質・能力を備えた国際社会で活躍できる人材の育成を目指し、各教科・科目を幅広く学習する。また、専門教育に関する科目では、「総合英語」、「英語理解」、「英語表現」、「実用英語」、「情報コミュニケーション」、「国際情報演習」、「時事英語」、「課題研究」を必修とし、「異文化理解」、「世界情勢」、「英語多読」、「日本の文化」を選択科目として開講する。

2 学習活動及び特別活動

より充実した学習活動を行うため、週32時間の授業を実施する。習熟度別・少人数授業および外国語指導助手（ALT）とのティームティーチングを取り入れる。国際文化情報学科独自の行事として、全員が参加するイギリス研修旅行（フィールド・ワーク）、英語レシテーションコンテスト、英語スピーチコンテストなどを実施する。校外の英語関連コンテストにも参加する。また、留学生との文化交流会や国際理解講演会を定期的に実施するとともに、夏季休業中には希望者を対象にしてオーストラリア海外研修（ホームステイ）も実施する。

3 進路指導の充実

第1学年からガイダンスを徹底し、進路意識の高揚を図りつつ、自らの進路を主体的に選択させる。第3学年では、英語と文化・社会関連に重点を置く教育課程と、数学・理科も履修し、より幅広い教科を学習できる教育課程のいずれかを選択し、自らの進路実現を図る。

1 募集定員

全日制課程 国際文化情報学科 40名

2 出願資格・推薦基準

次の条件を満たし、中学校長が推薦する者とする。

- (1) 令和3年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 兵庫県内に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。以下同じ。）とともに居住している者。ただし、特別の事情がある場合は、『令和3年度兵庫県公立高等学校入学選抜要綱』（以下『選抜要綱』）第6104項(2)による。
- (3) 国際文化情報学科を第1志望とする者。
- (4) 国際文化情報学科を志願する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (5) 国際文化情報学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

3 出願手続

次の書類及び入学考査料を、出身中学校長を経て本校校長に提出しなければならない。その手続は、2月3日(水)から2月5日(金)までの間に、本校事務室において行う。また、受付時間は、9:00～16:30（2月5日(金)は9:00～12:00。）とする。

なお、郵送による提出も可とし、その場合は配達日指定（2月3日(水)又は2月4日(木)）の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「願書在中」と朱書すること。）。また、受検票の送付用として

374 円分の切手（速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手。）を貼り、送付先を記入した返信用定形長 3 号封筒（12cm×23.5cm）を同封する。

【提出書類】

- (1) 推薦入学願書・受検票 ※ 今年度から「写真票（様式 7）」は不要。
- (2) 住民票記載事項証明書（様式 6）（過年度卒業者のみ必要。）
- (3) 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
- (4) 本校校長が発行した入学志願承認書
（『選抜要綱』第 11101 項及び第 11201 項に該当する者に限り必要。この件に関する事務手続は、土曜、日曜、祝日を除いた 1 月 15 日(金)から 2 月 2 日(火)まで、本校事務室において行う。また、受付時間は 9:00～16:30 とする。）
- (5) 推薦書
- (6) 調査書
- (7) 面接調査票
- (8) その他本校校長が必要とする書類

4 入学考査料

兵庫県収入証紙 2,200 円を入学願書の所定の欄に貼付する（消印のあるものは無効。）。

5 面接・適性検査等

- (1) 日時・場所 令和 3 年 2 月 16 日(火) 本 校
- (2) 実施方法及び時間表

8:30	集 合
8:40～ 8:50	注 意
9:10～10:00 （ 50 分 ）	適性検査「英語」
10:20～11:10 （ 50 分 ）	適性検査「国語」
[昼 食]	
12:00～	面接及び実技検査

- (3) 実施内容
 - ・面 接 国際文化情報学科を志願する動機・理由、将来の進路の確認等、国際文化情報学科の特色に即して実施する。
 - ・適性検査 「英語」、「国語」の 2 教科について、記述式の検査を実施する。（「英語」は、聞き取りテストを含む。）
 - ・実技検査 英語の「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと」等の領域について、実施する。

6 受検上の注意

- (1) 検査当日は、受検票、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム）、直定規、コンパス、腕時計、昼食、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参してください。
- (2) 下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含む）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計等、携帯電話、その他受検に必要なものの持ち込みはできません。
- (3) 各検査開始後 10 分以内の遅刻の場合においては受検を認めますが、検査時間の延長は行いません。
- (4) その他不明な点は、本校に問い合わせてください。

7 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、2 月 21 日(日)とし、14:00～15:00 の間に校内に受検番号を掲示して行うとともに、中学校長へ文書で通知する。なお、可否結果についての問い合わせは、一切応じません。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができません。
- (3) 合格とならなかった者が 3 月 12 日(金)に学力検査等を実施する学科へ志願するときは、『選抜要綱』第 4107 項により新たに出願をしてください。